



きずながつくる協働の取り組み

～平成 28 年度第 2 回地域コミュニティ連絡会～

※詳細は市ホームページをご覧ください。 ☎きずなづくり推進室 (☎ 983・2708)

「地域コミュニティ連絡会」は、各小学校区の課題を解決するため、年 2 回、校区で活動する団体のリーダーにお集まりいただき、市が開催しています。

今年度は、「きずながつくる協働の取り組み計画案」の作成を行いました。この「計画案」は、これまでの 5 年間に話し合われた課題をいかに解決していくかに

ついて、具体的にまとめたものです。さらに、連絡会では、各種団体が集まるため、それぞれの現況や課題を共有し、相互協力についても話し合いをしています。

ここでは、校区別の「計画案」の中から「こんな校区にしたい＝キャッチフレーズ」と、具体的な取り組み案の一部を紹介します。

南
皆が明るく元気で、
笑顔があふれる
南小学校区

学校や保育園・幼稚園と地域の連携を深める
広報や回覧版に学校の行事やさまざまな活動を掲載する
小・中学生が参加しやすい防災訓練 地域の防災訓練に園児と保護者が親子で参加する
子どもたちを地域で育む取り組みを進める 大人から子どもたちに元気なあいさつをする

沢地
気軽に声を掛け合い、
みんなで支え合う
沢地小学校区

団体間の連携を強化、災害に備える 防災力の高い町内会の事例を参考に
地域で子どもたちを支える 組織にこだわらず、気軽に見守ってもらえる仕組みをつくる
高齢者が安心して暮らせる環境づくり 形式にこだわらず、高齢者の交流機会を設けるための情報交換をする

山田
笑顔であいさつ
つながり広がる
山田小学校区

平日昼間の防災体制を整える 幼稚園、小学校、中学校の合同引き渡し訓練の実施を検討する
子どもの安全のために地域ぐるみで取り組む 通学路の安全を再点検、整備や見直しを実施する
地域内連携に取り組む 地域の各団体の予定が書かれた年間予定表を作成する

錦田
あいさつで始まる
笑顔のまち 錦田

子どもの健全育成を進める地域づくり 錦田小の「あいさつチャンピオン」や錦田中の「あさげ運動」に地域全体で取り組む
災害弱者を守る地域づくり 災害時に中高生が活躍する(できる)場面を確認する
組織・団体間連携のある地域づくり 老人会と子ども会の連携を継続、活性化する

中郷
世代を超え、
みんな友だち
中郷小学校区

子どもたちとともに災害に備える 日ごろから積極的にあいさつし、顔見知りを増やす
地域内の交流を深める 地域のことを知り、住民の親睦を深めるウォークラリーを開催する
子どもたちと高齢者を地域で支える 高齢者の居場所づくりや高齢者と子どもとの交流機会の確立を検討する

北
誰もがあいさつしあう
人の輪を大切にする
北小学校区

子どもを対象とした防災訓練の実施 子どもが参加する炊き出し訓練を実施する
地域住民同士がきずなを深める具体的な取り組みを進める 町内会の行事(もちつき大会、どんど焼きなど)を活性化する
地域の防災意識を高める 地域住民が防災学習会に家族や親子で参加できる工夫を行う

向山
皆であいさつ
笑顔で仲良し
温かいまち 向山

災害に備える 小・中・高生が楽しみながら参加できる防災訓練を企画する
住民のふれあい(交流)を増やす 大人から子どもへ積極的にあいさつをする
子どもたちが地域のために活躍する場を作る 防災訓練で中学生に役割を与え、主体的に参加してもらう

坂
夢と愛があふれ、
子どもの笑顔輝く坂

地域の特性を踏まえ、災害に備える 「自分の身は自分で守る」ための行動チェックシートを作成、周知する
坂小学校区の魅力を発信 少人数教育など、幼稚園や小学校の良さを積極的にPRする
子育て世代のつながりを作る 横のつながりを活用し、母親同士の情報交換の場をつくる



▲登下校を見守ります



▲楽しい交流の場をつくっています



▲防災訓練に中学生も参加します

世代を超えて、
みんなで支え合う
温かいまち

北上

あいさつの活発な地域づくり スクールガードを継続し、あいさつを活発にする
危機管理意識の高い地域づくり 町内会ごとに開催する防災訓練の同時開催を検討し、学校と連携して防災訓練の参加者を増やす
高齢者の見守りのある地域づくり 子ども会・老人会・自治会の連携によりイベントを実施する

挨拶が響き 笑顔
いっぱい きずなの
ある 長伏小学校区

長伏

消防団などと連携し、災害に備える 災害時に中学生が主体的に取り組める防災訓練
スポーツを通じて地域のきずなを深める 体育行事の参加者を増やすため、種目を変えたり、子どもが企画を行ったりする
子どもたちを犯罪から守る シニアクラブなどの団体に登下校時間の見守りを依頼する

自然に触れ、素直で
思いやりのある
佐野小学校区

佐野

みんなが参加できる防災訓練を企画・実施 避難場所である佐野小で避難所運営訓練をする
佐野と見晴台の交流を深める取り組みの実践 自治会も協力し、佐野・見晴台のお互いの夏まつりへ子どもを招待し、交流する
消防団員を確保するための取り組みを進める 消防団募集チラシを全戸配布する

きずなで
人と人とをつなぐ
あたたかいまち 徳倉

徳倉

子どもが安全に生活できる地域づくり 登下校時の「ながらパトロール」を推奨、防犯に役立てる
互いに連携して高齢者を支える 廃品回収時に見守りを兼ね、高齢者世帯を訪ねる
あいさつから始めるきずなづくり 子どもだけでなく、大人同士のあいさつも推奨する

すべての人が
支えあう 本気の
きずな 東小学校区

東

地域の行事の参加者を増やす 団体ごとに参加人数の目標を設定する
高齢者を近所で支える サロンやスタンプカードなど、高齢者が外出したくなる場や仕掛けづくりを検討する
地域で子どもたちを育む 見守りによって、交通事故、犯罪から子どもを守る

きずなが未来に続く
明日に向かって
元気な 西小学校区

西

地域の行事に参加 地域行事に参加しない人にも、地域活動の良さを伝える方法を検討する
地域内のコミュニケーションを広げる 登下校時の声かけでコミュニケーションを広げる
防災力を強化する取り組みを進める 円滑な避難所運営のため、炊き出し訓練のほか、病院などと救護所の運営について検討する

▶西小の協議会の様子



地域コミュニティ協議会は、市内の各小学校区内で活動するさまざまな団体の代表者が集まって、情報交換や意見交換を行うことで課題を協力して解決に導く組織です。組織の設立には、構成団体、規約、役員を決めることが必要です。現在、市内の小学校区では、西小と東小の2校区が協議会を設立しており、独自に話し合いを行っています。

地域コミュニティ協議会